



平成30年6月15日 第810号

一般財団法人日本遺族会 千代田会館 三階 03-3261-5521

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

理事会 29年度決算を承認 女性部会則の改正 青年部規約の制定 についても審議

日本遺族会は五月二十五日、第十五回理事会を東京千代田区千代田会館で開催した。平成二十九年事業報告及び計算書、公益目的支出計画実施報告書の承認、さらには、英霊顕彰運動及び処遇改善運動の経過並びに今後の運動方法が承認された。また、平成三十一年度政府予算に対する本部・支部の要望事項等が審議された。



第15回理事会で挨拶に立つ水落敏栄本会会長＝5月25日、千代田会館で

会議は午後一時三十分、昨上和男事務理事の進行で開会、靖國神社に眠る英霊に感謝の黙禱を捧げた後、水落敏栄本会会長(参議院議員)は、「本会には靖國神社問題、戦没者の遺骨収集事業の促進、戦没者遺族の慰霊友好親善事業、戦没者の遺留品返還事業など課題が山積している。こうした課題解決のために承認を得た特別委員会を設置

成二十九年事業報告及び決算等が説明された後、監事を代表して久谷清邦氏が監査報告を述べ、審議を経て承認された。次に平成二十九年年度公益目的支出計画実施報告書、平成三十一年度本部諸会計予算の第一次補正、英霊顕彰及び処遇改善運動が承認された。その後、平成三十一年度政府予算に対する本部・支部の要望事項が審議された。

べ、審議を経て承認された。次に平成二十九年年度公益目的支出計画実施報告書、平成三十一年度本部諸会計予算の第一次補正、英霊顕彰及び処遇改善運動が承認された。その後、平成三十一年度政府予算に対する本部・支部の要望事項が審議された。さらには、本会女性部会則の一部改正案が諮られた。現行本会女性部組織については、「戦没者の妻と女性の遺児を

事務局長幹事会 女性部長会 青年部長会 日本遺族会では、事務局長幹事会を五月十五日、女性部長会、青年部長会を五月十六日に相次いで開催した。

事務局長幹事会では、支部事務局長、女性部長会では、支部女性部長の交代が報告された。女性部長会及び青年部長会では、平成三十一年度事業計画及び収支予算書についての説明があった。

部からの要望事項が審議された。六月十二日開催の評議員会を経て取りまとめることが承認された。さらには、本会女性部会則の一部改正案が諮られた。現行本会女性部組織については、「戦没者の妻と女性の遺児を



女性部長会で挨拶する三浦妙子部長(香森県)＝5月16日、千代田会館で

支部長交代 滋賀・京都で 滋賀県遺族会 大長 弥彦氏氏 (五月二十一日付) 日本遺族政治連盟は、五月二十五日東京・千代田会館において理事会を開催し、平成二十九年年度の事業実施報告並びに決算、平成三十一年度の第一次補正予算案、次期参議院議員選挙対策等について、理事会を

以って組織する」としていたが、改正案では、「...戦没者の妻と女性の遺児、戦没者の娘、戦没者の妻を以てて組織する」と追記し、承認された。また、青年部規約の制定についても承認された。

京都市遺族会 二子湯 智氏 (五月二十六日付) 院議員選挙対策等について審議した。実施報告、決算、補正予算案については、それぞれ承認された。また平成三十一年夏に行われる参議院議員通常選挙における本連盟の推薦候補者等については、平成二十五年と同様に自民党比例区から立候補を予定し承認を得る五人に対して、日本遺族政治連盟として支援することが承認された。

青年部長会で挨拶する辻正人部長(滋賀県)＝5月16日、千代田会館で

部から寄せられた要望と、本会事務局が示した案について審議が了承された。なお、女性部長会では、会則の一部改正や研修会開催について、青年部長会では、規約及び本会各支部青年部の具体的活動について、それぞれ審議された。

写真だったからに違いない。G.H.Qの仕事で来日した米国人学者が最先等の人々の暮らしを撮影した。当時日本は黒幕が主流だったため、より生き生きと描写されていたという。まるで遠い別の国の人達のように、昭和の国には今後もインパクトの強い企画展を望む所である。そんな中フイリピン政府との遺骨収集に係る覚書が交わされた。平成22年10月、某NPO法人の情報に基づき収集した遺骨に、地元某な

靖國神社 献灯のご案内 みたまままつり 靖國神社みたまままつりが、七月十三日から十六日まで、四日間賑々しく執り行われます。ご遺族・戦友会崇敬者の方々など、多くの皆様の献灯をお願いいたします。

献灯初穂料 小型献灯 一灯につき 三千円 大型献灯 一灯につき 一万二千円 お申し込みは、左記の靖國神社 事務所献灯係までお問い合わせください。 申込要領等をお送りいたします。

靖國神社社務所 献灯係 お問い合わせ 〒102-8246 東京都千代田区九段北三二-1 電話 03(3261)8326(代)

新たに1852柱を納骨

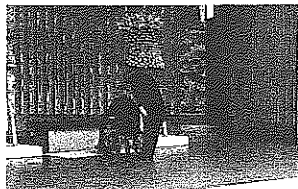
常陸宮殿下がご臨席

戦没者墓苑式 礼拝

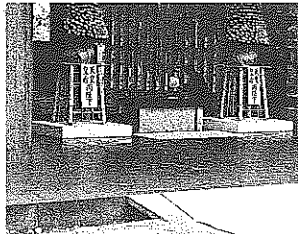
厚生労働省主催の千鳥ヶ淵戦没者墓苑礼拝式が五月二十八日、常陸宮殿下の御臨席のもと挙行された。式典では政府派遣の戦没者遺骨収集団等が旧戦場で収容した戦没者の遺骨のうち、遺族に引き渡すことができない1852柱が同墓苑に納骨された。約600人の参列者が戦没者に対し哀悼の誠を捧げた。

式典は、午後零時二十分、常陸宮殿下が御臨場なされ開式された。参列者一同が国歌を唱し、加藤啓厚生労働大臣が「今日のわが国の平和と繁栄の礎となられた戦没者の方々に深く思いを致し、謹んで哀悼の意を捧げます。いまだ多

くの戦没者が故郷に帰られることなく各地に眠っておられ、ご遺骨の帰還に全力を尽くしてまいります」と式辞を述べると



ご拝礼される常陸宮殿下=5月28日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で



加藤啓厚生労働大臣の手により遺骨が納められた=5月28日、千鳥ヶ淵戦没者墓苑で

時局に思う

日本遺族会会長
参議院議員
水落敏栄



ファイリピンでの遺骨収集再開が見通がつかま

去る五月八日、厚生労働省は、平成二十二年から中断していた戦没者の

ドゥテルテ大統領が行動を起されたのは、安倍総理と築いてこられた友好関係が非常に大きく、現在大変に友好関係にあ

厚労省は、年内には遺骨収集再開したい考えです。先の大戦において、海外での戦没者が多いファイリピンでの遺骨

収集再開は、私たち戦没者遺族にとって大きな喜びであります。私もファイリピンでの遺骨収集が中断されたのは、日本のNPO法人が収集した遺骨の一部にファイリピン人とみられる骨が交っていたことが原因でした。一柱でも多く祖国にお連れしたい気持ちには分かりますが、戦後七十年余りが経過し、地形も変化し、さまざま

私はこれからも日本遺族会会長として、ご遺骨の収集のために、あらゆる協力を惜しまない所存

さらには遺族代表、旧戦域の関係国駐日大使、大島理森参議院議長、衆参両院厚生労働委員長、外務環境・防衛大臣代理、各政党代表、各関係団体代表、最後に加藤啓厚生労働大臣が献花した。参列者一同は戦没者の冥福を祈り、午後一時戦没者の御遺骨の納骨が完了した。

▼事務局長幹事会 5月16日 ①英霊顕彰・処遇改善運動の経過並びに今後の運動方法②平成30年度本会の要項事項(平成31年度政府予算に要望すべき事項)の取りまとめについて

▼女性部長会議 5月16日 ①英霊顕彰・処遇改善運動の経過並びに今後の運動方法②平成30年度本会要項事項(平成31年度政府予算に要望すべき事項)の取りまとめ

▼監事会 5月18日 ①平成29年度本会決算書の監査②平成29年度生済成30年春の生存者救済及び褒章の受章者③本会役員等の逝去について

報告及び計算書類等：公益目的支出計画実施報告書②平成30年度本会諸会評議員会に付議する事項③今後の遺族会を考えた特別委員会(仮称)の設置④特定資産の仕組債による運用⑤平成30年度本会事務局職員給与改善について

▼第15回理事会 5月25日 ①平成29年度事業

樺太・硫黄島・南方地域で

遺骨収集参加者募集

日本遺族会では、平成三十一年度戦没者遺骨収集事業への参加希望者の事前登録を行っている。戦没者の遺骨をはじめ、孫、曾孫、甥、姪等の青年部

も広く登録願いたい。申込登録要項は次のとおり。

▼派遣実施予定地域及び期間 30年度遺骨収集実施予定表参照。

▼参加資格 ①原則年齢制限はなく、身体健康

▼参加登録方法 在任する各都府県遺族会事務局長へ。

参加登録に当たり申込用紙を取り寄せ、全ての項目に記入し、提出願いたい。

なお、参加希望者が推進役から指定された定員を上回る場合は、選考となる。



昭和53年タイでの遺骨収集作業に従事

No.	地域名	派遣期間
1	トラック諸島	10月14日(日)～10月25日(木)
2	ビスマーク・ソロモン諸島(第1次)	10月24日(水)～11月8日(木)
3	マリアナ諸島	11月6日(火)～11月16日(金)
4	樺太・占守島	11月13日(火)～11月21日(水)
5	パラオ諸島	12月1日(土)～12月13日(木)
6	ギルバート諸島	1月15日(火)～1月30日(水)
7	インド	1月25日(金)～2月8日(金)
8	硫黄島(第4回)	1月29日(火)～2月14日(木)
9	東部ニューギニア	2月13日(水)～2月28日(木)
10	マーシャル諸島	2月24日(日)～3月7日(木)
11	ミャンマー	2月26日(火)～3月14日(木)
12	ビスマーク・ソロモン諸島(第2次)	2月27日(水)～3月14日(木)

30年度 遺骨収集実施予定表

一般財団法人 日本遺族会への賛助金のお願い

日本遺族会では、英霊顕彰や遺族探訪など様々な活動のために賛助金を募っております。本会は、これまで、東日本の震災により戦没者遺族の福祉増進をはかるため、日々活動を行ってまいりてきたところですが、東京、熊本大地震により収益部門であった九段会館が閉鎖したことに伴い、現在、慰霊友好親善事業をはじめ遺骨収集帰還等各種事業の継続が大変厳しい状況にあります。本会といたしましては、各種事業を行うにあたり、今後とも努力していくことは勿論のことですが、戦没者遺族並びに本紙ご購読者、本会の諸事業にご賛同される皆様方より一層のご支援、ご協力を仰がなければなりません。

本会の活動の趣旨にご理解を賜り、何卒ご賛同いただきますようお願い申し上げます。大変恐縮ですが、ご賛同いただいた方の氏名を本紙に掲載し、お礼に代えさせていただきます。

※賛助金につきましては、誠に勝手ではございますが、お一人様1万円程度からお願いしております。

賛助金のお振込みは

- 郵便振替 0130-2-694929
 - みずほ銀行 九段支店 普通預金 0980930
- 口座名は「一般財団法人日本遺族会」

※ご不明な点は本会事務局(電話03-3261-5521)までお問い合わせ願います

募集要項については次のとおり。

- ▼時期及び地域 実施計画概要参照
- ▼参加費 10万円

▼参加資格 戦没者、遺児。平成二十九年度参加者を除き、複数回の応募が出来る。

▼その他 集合場所

好問 友訪 慰善 慰親

遺児の参加者募集 亡き父等の縁の地を巡る

日本遺族会では、厚生労働省から補助を受けて実施している「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集している。この事業は、戦没者の遺児を対象とした事業で、亡き父等の縁の地を巡り慰霊追悼を行うとともに、小学校や病院等を訪問して友好親善をはかることを目的としている。参加費は十万円である。

▼参加資格 戦没者の遺児。平成二十九年度参加者を除き、複数回の応募が出来る。

▼その他 集合場所

交通費及び帰国時の宿泊代、渡航手続手数料等は個人負担となる。

▼申込方法 在住する各都道府県遺族会事務局へ。

また、移動に係る国内交通費及び帰国時の宿泊代、渡航手続手数料等は個人負担となる。

参加者の資格審査に当たり、申込書の記入項目で、事前に申込用紙を取り寄せた上で、記入の(部隊名等)があれば各項目に不明な点、戦没者

平成30年度・戦没者遺児による慰霊友好親善事業・実施計画概要

実施地域	実施時期	参加人数	申込締切
1 旧ソ連	平成30年8月20日(月)～8月28日(火) 8泊9日	40人	平成30年6月20日
2 ビスマルク諸島	平成30年9月5日(水)～9月12日(水) 7泊8日	40人	平成30年7月5日
3 東部ニューギニア	平成30年9月5日(水)～9月12日(水) 7泊8日	42人	平成30年7月5日
4 西部ニューギニア	平成30年9月14日(金)～9月23日(日) 9泊10日	40人	平成30年7月13日
5 北ポルネオ・マレー半島	平成30年9月26日(水)～10月5日(金) 9泊10日	20人	平成30年7月26日
6 マリアナ諸島	平成30年10月10日(水)～10月16日(火) 6泊7日	40人	平成30年8月10日
7 トラック・パラオ諸島	平成30年10月20日(土)～10月27日(土) 7泊8日	40人	平成30年8月20日
8 フィリピン(1次)	平成30年11月2日(金)～11月9日(金) 7泊8日	120人	平成30年9月3日
9 ソロモン諸島	平成30年11月21日(水)～11月28日(水) 7泊8日	20人	平成30年9月21日
10 ミャンマー・タイ(1次)	平成30年11月27日(火)～12月6日(木) 9泊10日	80人	平成30年9月27日
11 台湾・パシフィック	平成31年1月18日(金)～1月24日(木) 6泊7日	30人	平成30年11月16日
12 マーシャル・キルバート諸島	平成31年3月9日(土)～3月17日(日) 8泊9日	40人	平成30年11月9日
13 フィリピン(2次)	平成31年3月13日(水)～3月20日(水) 7泊8日	120人	平成31年1月11日
14 中国	平成31年3月22日(金)～3月30日(土) 8泊9日	80人	平成31年1月22日

上記14地域以外の特定地域として下記3地域を行う予定です。

1 西部ニューギニア	平成31年2月4日(月)～2月13日(水) 9泊10日	36人	平成30年12月4日
2 東部ニューギニア	平成31年2月13日(水)～2月20日(水) 7泊8日	36人	平成30年12月13日
3 ミャンマー	平成31年2月26日(火)～3月6日(木) 8泊9日	36人	平成30年12月21日

本会への賛助金のお礼

本紙(回面)でもお願している本会への賛助金につきましては、ご賛同いただきました左記の方々に、お礼申し上げます。なお、大変恐縮ではございますが都道府県名に

ついでに、送金方法により居住地が特定できない場合がありますので、省略させていただきます。賛同者名(敬称略、カタカナ名は銀行振込、漢字名は現金書留等) 岡山善美子、村澤禮子

お父さんへ

やっ、ここに居ることが、出来ました。ここに居た事で長年心の奥の方にあったタラカン島、いづ度かは今日、これが叶えてくれたに嬉しいことではない。

成田を出て四目でタラカン島に着きました。お父さんは、門を出てマニラに寄り、このタラカン島までだけ掛かったのでしょうか。輸送船の上で何を考えていたのでしょうか。と不安と恐怖であったと思います。

戦争に出征するときは、また三歳の子供を可哀がり望みを叶えてやり、今では二人の子供は所帯を持ちました。今では二人の子供は所帯を持ちました。今では二人の子供は所帯を持ちました。今では二人の子供は所帯を持ちました。

めは迷いました。私たち夫婦は思いっきり子供を可愛がり望みを叶えてやり、今では二人の子供は所帯を持ちました。今では二人の子供は所帯を持ちました。今では二人の子供は所帯を持ちました。今では二人の子供は所帯を持ちました。



タラカン島 旧日本人墓地で=25年10月

沖縄戦跡慰霊巡拝

関係遺族の参加者募集

日本遺族会は、本会主催の沖縄戦跡慰霊巡拝の実施を予定している。この戦跡慰霊巡拝は、太平洋戦争末期、住民を巻き込んだ激しい地上戦となり、多くの尊い命が失われた沖縄の地を巡り、各地で亡き肉親の慰霊祭を執り行い、戦没者の冥福と恒久平和を祈念することを目的に参加者を募集している。

募集要項については次定している。
 ※参加者は、本会が指し定めた。

▼実施時期 十月二十三日(火)～十月二十七日(土)の四泊五日を予定

▼募集人員 四十人
 ※募集人員を上回った場合は選考となる。
 ▼参加資格 沖縄及び周辺海域で肉親を亡くされた戦没者の遺族(妻、遺児、孫、兄弟・姉妹、甥・姪等)

遺書

陸軍兵長 庄子 勇

昭和十九年十二月二十二日

フィリピンにて戦死

宮城県仙台市荒町出身 二十二歳

この世に生を受けて二十有一年、何一つ孝行もせず散つて行く勇をどうぞお許しください。
 今更何も想ひ残すこともありません。
 温かい膝下に育つた自分は幸福者でした。
 ばたばたと軍装を整へる間は、何か美習にでも行くやうな気持ちでしたが、さて遺書なんて改まること、胸悲壮な感じが致します。
 皆様の健康をお祈り致します。

母上様、特に「自愛のほど」願ひします。
 勝美もまっしぐら頑張るやう、妙子も年頃、お幸せをお祈りする。
 英子は勉強と身体並行して、しつかりやるやう。幸男ももう分かる時分、兄ちゃん兄ちゃんと言った声かびりついて離れませぬ。
 想ひ出せば涙はせは、まりのないことばかり。
 唯、懐かしさで一杯です。では元気で征きます。皆様もお元気で。

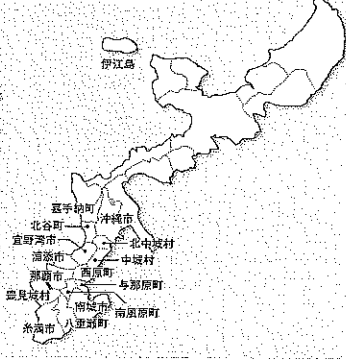
家中、御同様

敬白 敬白
 勇 勇 勇

〔原文のまま〕
 (愛しきものへ)

本会主催

沖縄慰霊巡拝実施地図



※原則として、長途の移動及び気候・風土の異なる地での旅行に耐えられる健康状態が良好な方に限るので、心配な方は申込みの際に事前に申告願いたい。

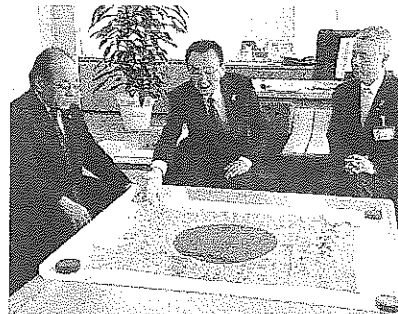
▼参加費用 7万円(8万円程度)
 ※参加人数により費用は異なる。また、集合場所の沖縄までの往復交通費等は別途個人負担となる。
 ▼申込締切 八月三十一日(金)

▼申込方法 申込は在住する各都道府県遺族会事務局へ。
 ※申込書の記入にあたっては必要となる。

埼玉県で日章旗返還

OBONソサエティ

戦没者の遺品の返還運動を推進しているOBONソサエティから本会に依頼された日章旗の返還が実現した。熊谷市遺族連合会との協力を得て、斎藤さんが



日章旗を受け取った斎藤豊さん(中央) = 5月3日、熊谷市役所で(写真提供:埼玉新聞社)

OBONソサエティの活動と旗に込められた意味を知り、遺族への返還を希望していた。
 五月三日、熊谷市役所で返還式が行われ、富岡清熊谷市長が立会い、栗原健博・熊谷市遺族連合会会長から斎藤さんの兄の孫である斎藤豊さんへ日章旗が引き渡された。豊さんは、「大祖父の魂が多々の方々の魂が返還に至ったものと考えている。平和の輪が世界に広がってほしいとの願いも込めて、墓前に報告したい」と話した。

九段短歌

選者 安元 百合子

いくももの記憶の浮かば花巻踏国神社に深く鎖づく
 千葉市 石橋 蕨子
 忠魂碑遺児の探す父の名は声すら知らず遺影想ひ二
 浜松市 江間 得二
 あまたなる無名戦士を眠らせて千鳥が淵に秋の風たつ
 桑名市 佐藤 浩子
 戦死せし叔父の手紙の茶に纏せて確かな文字に水欲し
 南相馬市 柴田 征子
 血の涙必たる父の鳥踏めば昔々として鎮もりてをり
 青森県 田中 恭子
 日登りの校庭にかなまり玉音に囁かせどもが共に
 出雲市 春木 芳子
 老いたり

慰霊祭を参拝の機にまじるばまの戦跡浮びて
 富士吉田市 富沼 勝田
 「海ゆかは」一人が歌へば皆続く戦中派われらの青春の
 鳥栖市 松尾美津子
 子の阪は大丈夫か問ふ父の軍軍郵便にまた宝に
 甲州市 三森 一雄
 激戦に遭らぬ兄の戒名を毎朝拝み遺影に語る
 京都市 向井 為三

今号より九段短歌を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。
 寄せられた多くの短歌を拝読し、亡き方への熱い思いに感動いたしました。同じ世代を生きた私にとって胸に迫るものがございます。

二つなき命掛けし英霊に寄り心にみ歌えらばむ
 命もて皇御国を守りたる功忘れどつと世までも
 (選者)

地方

各都道府県遺族会で実施された大会、研修会等は次のとおり。
 ▼徳島県 5月12日 第44回語り部事業(60人)
 ▼新潟県 5月24日 25日 市町村地区遺族会長会議(58人)
 ▼和歌山県 5月27日 28日 平成30年度和歌山県遺族連合会研修会(180人)
 ▼長野県 5月30日 平成30年度長野県遺族会役員研修会(64人)

戦跡慰霊巡拝や国内外の旅行は、東武トップツアーズへご相談ください。



東京法人東事業部 第4営業部
 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-10-5 住友生命茅場町ビル2階
 TEL: 03-6667-0534 FAX: 03-6667-0564 担当: 櫻井・高橋
 営業時間: 平日 09:00~18:00 (土日祝休業)
 http://www.tobutours.co.jp/

東京2020オリンピック・パラリンピックを
 応援しています

東京2020オフィシャル旅行サービスパートナー

